

## 平成20年度 財団法人 愛知健康増進財団 医学研究・健康増進活動助成活用報告

**助成事業種類:**健康づくり対策事業分野

**名称:**特定保健指導記録用健康管理手帳の作成

**概要:**

平成20年4月より「高齢者の医療の確保に関する法律」が施行され、保険者に特定健康診査・特定保健指導の実施が義務づけられ、その結果、内臓脂肪の蓄積とリスク数から特定保健指導の実施が保険者に義務づけられた。愛知県医師会では「健康情報処理センターあいち」を立ち上げ、愛知県民が医師会員による特定健康診査を円滑に受診し、効率的な保健指導により生活習慣病対策の実施に向けて取り組んでいる。

特に、生活習慣病及び予備群では効果的な保健指導の実施が不可欠であり、そのために自己管理記録を保管することは重要と考えます。そこで、当法人では指導者用媒体として行動変容を促すための指導パネルや、身体活動状況、体重・腹囲等の計測値を記入できる「健康管理手帳」を作成し、利用者の行動変容記録媒体を提供する。

**申請理由:**

愛知県医師会が立ち上げた「健康情報処理センター」は、特定健康診査・特定保健指導の円滑な遂行のための組織であり、全国のモデルケースとして注目を集めています。

愛知県民がいつでも、どこでも、同じ検査内容、同じ指導レベルで指導が受けられる体制・制度づくり等へ取り組むものです。特に、今回は保健指導を受診した後の個々人の変化を自己管理することで、継続性を高めた保健指導の実施に向けた取り組みとして「健康管理手帳」を作成することにしました。

**受領報告:**

平成21年2月5日、特定非営利活動法人健康情報処理センターあいちは、財団法人愛知健康増進財団の医学研究・健康増進活動助成事業において、健康づくり対策事業分野で助成金を受領いたしました。



水野診療所長より健康づくり対策事業助成金を受取る水上専務理事(右側)  
於)平成21年2月5日 財団法人愛知健康増進財団